

佐渡市立新穂中学校 学校だより

# 新穂の穂り

教育目標

やさしく つよく あたらしく



☎22-2067

FAX22-3838

niibo-js@sado.ed.jp

令和3年5月24日

## 利己(自分のため)よりも利他(人のため)という考え方

校長 小沼 泰高

昨年度は臨時休業が入り、新年度の本格的なスタートは大型連休明けからでした。巣ごもり生活から解放され、笑顔で登校してくる生徒たちの姿が印象的でした。今もコロナ対策を緩められない日々が続いていますが、部活動の対外試合等も、予定どおり開催されています。昨年度は中止となった市内大会と上位大会も、現時点では開催予定です。

しかし、「好事魔多し」というように、昨年度のような事態がいつ何時やって来るかもしれません。昨年度よりも少しは恵まれた条件下で生活できている今に感謝し、学習や諸活動にしっかり取り組んでいきたいものです。「あれがイヤ」、「この人がイヤ」、「これは面倒」などと利己的で自己都合的なことを言っている内は、成長や成功は望めないかもしれません。

先日の授業参観では全校道徳を公開しました。1年生は正義、2年生は働く、3年生は生きる喜びをテーマに話し合いをしました。正直さ、思いやり、世の中のため…。生徒の語りを聞き、「利他」の大切さや崇高さを実感するとともに、利他で会社を繁栄に導いた稲盛さん(※1)と小倉さん(※2)のことを思い起こしました。

稲盛さんは著書の中で、「正しい」とは会社にとって正しいかどうかではない、自分にとって正しいかどうかでもない、「人間として正しいかどうか」ということを判断基準に生きてきたと述べています。小倉さんは、「小さな荷物を何度も運ぶよりも、大口の荷物を一度に運ぶ方が合理的で得」という運送業側にとっての正しさを覆し、「利益は後からついてくる。まずはお客様の喜ぶことを考えよう」と社員を説得して小口の宅配便をスタートさせました。当初は赤字だったそうですが、荷受け側がその便利さを実感し新たな送り主となることで、顧客が増えて赤字を黒字に転じたそうです。今では宅配便といえば宅急便というくらいの知名度となっています。

また、稲盛さんは「人生と仕事の結果＝考え方×熱意×能力」という式を紹介しています。人生をより良く生きる方程式だそうです。考え方が人生と仕事の結果にいかに関与するかが分かる方程式ですね。

※1 稲盛和夫：京セラ・KDD I の創業者。JAL の再建を成し遂げた経営者。

著作に「生き方」、「心」など。

※2 小倉昌男：元ヤマト運輸社長。トラック保有台数4台だったヤマト運輸の社長に就任後、

「黒猫ヤマトの宅急便」を起し、会社を成長させた。

宅配便は宅配事業の総称。宅急便はヤマト運輸の宅配サービスの名称。

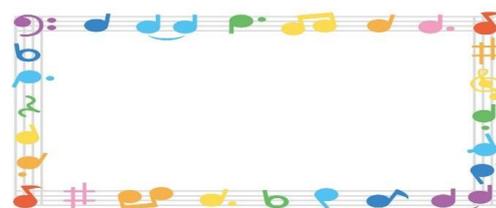
## 地域に学ぶ（山王神社祭礼見学 1年生新穂探訪 2年生島内探訪 3年生福祉体験）

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で臨時休校となり、4月、5月の活動が殆ど実施できませんでした。今年度もまだまだ油断できない状況下にあります。万全の対策をとり、様々な教育活動を実施しております。新穂中学校の4月、5月の教育活動は、地域に学ぶ活動（佐渡学）が充実しており、生徒たちもたくさんの経験ができました。

4月14日（水） 山王神社祭礼見学

肌寒い天候でしたが、県無形文化財指定の流鏝馬や鬼太鼓の様子を見学することができました。道路に馬が歩いている姿に驚いたり、お化粧をした幼い射手に歓声を上げたり、鬼太鼓の迫力に圧倒されたりなど、生徒によって様々ですが、地元の文化のすばらしさを体感できた日となりました。

祭礼の様子を実際に見学できたことで、生徒は、このような伝統芸能を継承する大切さを実感できたと思います。



4月28日（水） 1年生 新穂探訪

地域に学ぶ活動として、1年生は根本寺、トキのテラス、新穂歴史民俗資料館など、新穂地区の施設を巡り、地元の文化財に対する学びを深めました。全行程約13kmを歩きながら各施設を訪れたので、知識を得るだけでなく、最後までやり抜くことで得られる達成感、充実感も味わうことができました。

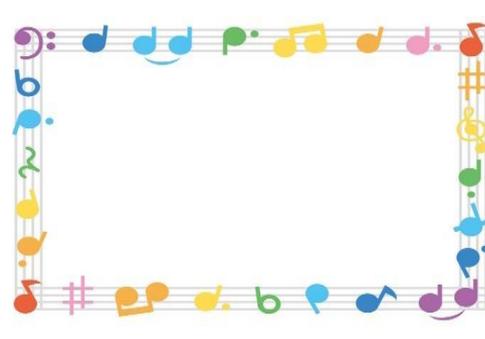
1年生は、新穂のすばらしさを改めて実感するとともに、これからの中学校3年間、どんな困難にも立ち向かう心構えもできたと思います。



4月28日（水） 2年生 島内探訪

2年生は、1年生が新穂探訪を行った同日に、国の重要伝統的建造物群保存地区の宿根木や小木民俗博物館、佐渡太鼓体験交流館に行きました。佐渡市が誇るすばらしい建造物に驚き、昔の生活に触れ、感動する姿や、全員で太鼓をたたき貴重な体験をさせていただきました。

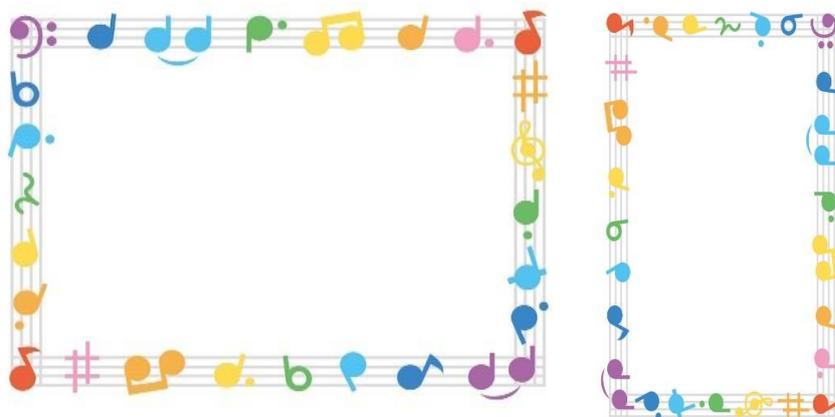
見聞きするだけでなく、肌に触れ、体験することで、地元、佐渡のすばらしさを改めて実感できたと思います。



4月28日(水) 3年生 福祉体験活動

同日、3年生は将来に向けて様々な知識を得るため、社会福祉協議会の方からご来校いただき、福祉体験活動を実施しました。生徒一人一人が、様々な器具を取り付けて高齢者疑似体験をしたり、車いすに乗って、校舎内を移動しました。3年生はこの活動を通して、高齢者の方や車いすで生活する方の気持ちを理解するとともに、自分たちがどのような手助けができるのかを考えることができました。

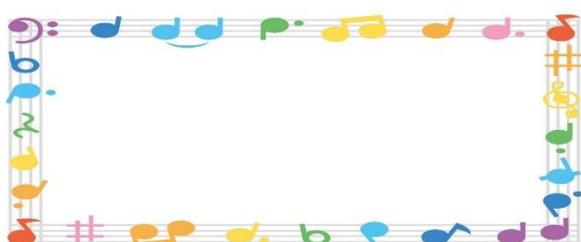
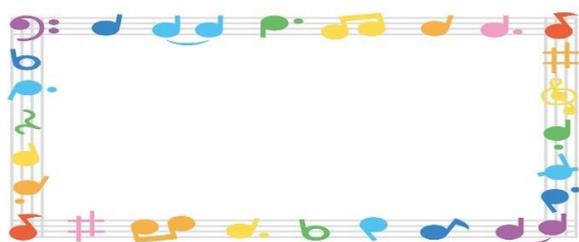
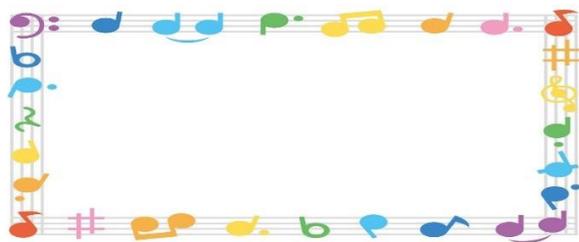
他人の気持ちをくみ取り、行動することを体験できた3年生にとって、社会で生活する上で、とても有意義な時間を過ごせたと思います。



## フリー参観・第1回PTA総会

5月8日(土)に今年度最初のフリー参観、第1回PTA総会が行われました。当日の5限目は、どの学年も道徳の授業が行われました。どの学年の生徒も、真剣に、時には笑顔を見せて話し合いを進めながら、自分の考えを深めたり、他者の考えを理解しようとしたりする姿がうかがえました。

またPTA総会では、本部、各学年部、地域活動部の部長から今年度の活動予定について提案していただきました。コロナ禍で様々な活動が制限されますが、やれることをやっていこうとご提案いただきました。役員の皆様を中心に様々な場面でお世話になります。1年間よろしくお願いたします。



## 齋藤スクールカウンセラーが来校しています

5月より、昨年度に引き続き月に1回程度、齋藤重樹スクールカウンセラーさんが来校しています。齋藤さんからは、日頃の生徒の悩み事相談はもちろん、各学年で人間関係作りの授業を行っていただく予定です。保護者の皆様も、お子さんのことでお悩みがございましたら、遠慮なくご利用いただきたいと思います。

来校予定日は、別紙配付のプリントを参考にしてください。ご利用される場合、教頭までご連絡ください。

## 栄光の記録

### <陸上競技>

佐渡陸上競技選手権大会 5/1 (土)

男子砲丸投 1位 3位

女子800m 3位 6位

女子1500m 3位

### <軟式野球>

第四北越銀行旗争奪野球大会 4/24 (土) ~5/1 (土)

一回戦 対 赤泊中 14-0 (5回コールド)

準決勝 対 金井中 12-1 (5回コールド)

決勝 対 佐和田中 12-6 優勝 県大会出場

第四北越銀行旗争奪野球大会県大会 5/15 (土)

一回戦 対 坂井輪中 1-6

### <ソフトテニス>

オール佐渡会長杯選手権大会 5/9 (日)

中学生 男子の部 3位



5/11 (火)には、佐渡市中学校陸上競技大会に出場する選手に向けて、激励会が実施されました。

陸上競技部の大会の結果に関しては、次号に掲載します。

学習も部活動も精一杯取り組んでいる新穂中学校の生徒たちです。

## 6月の予定

- 1日 (火) 佐渡市体育大会① (野球、テニス)
- 2日 (水) 佐渡市体育大会② (野球、バスケ、テニス)
- 3日 (木) 佐渡市体育大会③ (バスケ、バレー) 野球予備日
- 10日 (木) 定期テスト①
- 11日 (金) 定期テスト②
- 14日 (月) 衣替え完全実施 代表委員会
- 16日 (水) 下越地区陸上①
- 17日 (木) 下越地区陸上②
- 21日 (月) 専門委員会
- 25日 (金) 下越地区体育大会①
- 26日 (土) 下越地区体育大会②



5/12 (水)から、今年度のSDGsの学習がスタートしました。昨年度に引き続き、生徒一人一人が持続可能な開発目標に向けて、どんなことができるのかを考え、学習を進めていきます。今後の活動の様子も学校だより等で紹介していきます。

新穂中HPを随時更新しています。

ぜひ、ご覧ください。

<http://niibo-js.sado.ed.jp>